

(様式1)

施設指定管理者モニタリングチェックシート

30年 10月～ 12月期

施設名	豊明市老人福祉センター
指定管理者名	シンコースポーツ株式会社 名古屋支店
指定期間	平成 27年 4月 1日 ～ 平成 31年 3月 31日
所管課	豊明市健康長寿課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考	
① 業務の 履行 確認	【施設全般の管理運営に関する業務】					
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A		
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		
	人人体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A		
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A		
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	業務日誌は、毎日記載していることを確認	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A		
	【利用者に関する業務】					
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A		A	入浴者数は前年度と同数。きずな室の利用者は増加。	
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A		A		
	【保守点検並びに清楚業務等】					
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A		
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A	11/5に剪定を実施。	A	工事や修理箇所については、貼紙を貼り、利用者に周知されている。	
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A		
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A	実施なし。	A		
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A		A		
	備品は適切に管理しているか	A		A		
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		
	【事業の実施に関する業務】					
	指定事業は適切に実施されたか	A	作品展芸能発表会及びカラオケ大会の実施。	A	作品展、カラオケ大会は問題なく終了した。	
	自主事業は適切に実施されたか	A		A	スカイウエル、物販、コピーを実施。	
	【個人情報の取り扱い】					
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A		
	【①に係る指定管理者の自己評価】 ・第3四半期では修繕の実施はありませんでした。					
	【①に係る施設所管課の評価】 ・作品展やカラオケ大会は2年ぶりの実施となりましたが、特に問題なく終了し、多くの方が来所されていました。今回の意見や反省点につきましては、次回に活かせる方法を検討いただけたらと思います。 ・利用者数は増加していますので、今後も周知を行い、イベント等の参加者増加へとつながるような周知方法を検討いただけたらと思います。				区分評価	A

区分	項目	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
② サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】				
	窓口対応は適切に行われているか	A		A	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A	
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A	
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A	
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	囲碁の貸し出しあり、管理はきちんと行われている。
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A	スカイウェルについては、利用者が定着している。
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】				
	マッサージ器(スカイウェル)の設置による利用者満足度の向上	A	継続利用者が数名存在。 昨年度利用比 約140.5%	A	
	浴室用物販の開始による利用者満足度の向上	A	定期購入者が数名存在。 昨年度比 約604.1%	A	
	HPIによる広報・PR活動により利用者の増加	A	昨年度比 約129.0%	A	
【②に係る指定管理者の自己評価】 ・スカイウェルにおいて、前年度比約140.5%と昨年度からの利用増となりました。第2四半期で行った福祉体育館の施設内への掲示物を増やしたことの効果が続いていると思われます。 ・利用者数においては昨年度比約129.0%となりました。増加の要因としては第1,2四半期と同様です。					
【②に係る施設所管課の評価】 ・スカイウェル(マッサージ器)の継続利用者は増えてきているので、掲示物等の効果が出ていると思います。スカイウェルのみだけでなく、イベント等についても周知や掲示方法等の検討を行い、利用者数増加に向けて検討いただけたらと思います。				区分評価	A
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	B		B	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A	
	経理処理は適正に行われているか	A		A	
	収入増加のための取組がなされているか	A		A	
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A	
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A	
	【③に係る指定管理者の自己評価】 ・第2四半期に続き有料サービスの利用者は増加傾向にあります。作品展芸能発表会に向けた準備などの関係により支出が増えたため赤字となっています。				
【③に係る施設所管課の評価】 ・作品展芸能発表会やカラオケ作品についても次回以降に向けてアンケート等を行い、来場者の声を反映できるような方法を考えていただけたらと思います。 ・作品展芸能発表会についても経費削減に関する取組を検討することで、事業収支の黒字につながると考えられます。				区分評価	B

【項目評価】

- S (優良) : 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A (良好) : 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B (課題あり) : 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C (要改善) : 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S (優良) : 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A (良好) : 項目評価が全てA以上。
- B (課題あり) : 項目評価にBがある。
- C (要改善) : 項目評価にCがある。